

平成21年4月2日  
土木部土木企画課  
企画調整部地域政策課

## 平成21年度「地域自立・活性化交付金」の内示について

「相双地域」「会津・白河地域」「あぶくま高原地域」「いわき地域」の4地域において、広域的な地域活性化のための基盤整備に関する法律に基づき、「地域・自立活性化交付金」の平成21年度当初予算が国土交通省から内示されましたのでお知らせします。(平成21年3月31日内示)

### 1 相双地域 【継続】

#### 《高速道路を活かした広域的な観光活性化》

相双地域への常磐自動車道の北伸を契機として、高速道路を活かした広域的な観光の活性化を図ります。

計画期間 : 平成19年度～平成23年度  
全体事業費 : 約36億円  
平成21年度内示額 : 643百万円  
主な事業箇所 : 一般国道288号 玉ノ湯 ほか

### 2 会津・白河地域 【継続】

#### 《会津の歴史・文化・自然を活かした広域的な観光活性化》

白河と会津地域を結ぶ甲子道路が開通するのを契機に、会津地域の広域的な観光活性化を図ります。

計画期間 : 平成20年度～平成24年度  
全体事業費 : 約64億円  
平成21年度内示額 : 1,411百万円  
主な事業箇所 : 一般県道栗山館岩線 湯ノ花 ほか

### 3 あぶくま高原地域 【継続】

#### 《「さくら回廊」と「いで湯」を活かした広域的な観光活性化》

あぶくま高原道路が全線開通するのを契機に、さくらを中心とした広域的な観光活性化を図る。

計画期間 : 平成20年度～平成24年度  
全体事業費 : 約44億円  
平成21年度内示額 : 824百万円  
主な事業箇所 : 主要地方道飯野三春石川線 黒木 ほか

### 4 いわき地域 【継続】

#### 《山と海を活かした広域的な観光活性化》

いわき海浜部に連なる観光拠点群の観光入込客を山並みに連なる観光拠点群へと誘導することにより、地域内の広域的な観光活性化を図る。

計画期間 : 平成20年度～平成24年度  
全体事業費 : 約16億円  
平成21年度内示額 : 301百万円  
主な事業箇所 : 主要地方道小名浜小野線 上永井 ほか

### 5 主な事業

道路、河川、港湾、空港、観光キャンペーン等

#### 【問い合わせ先】

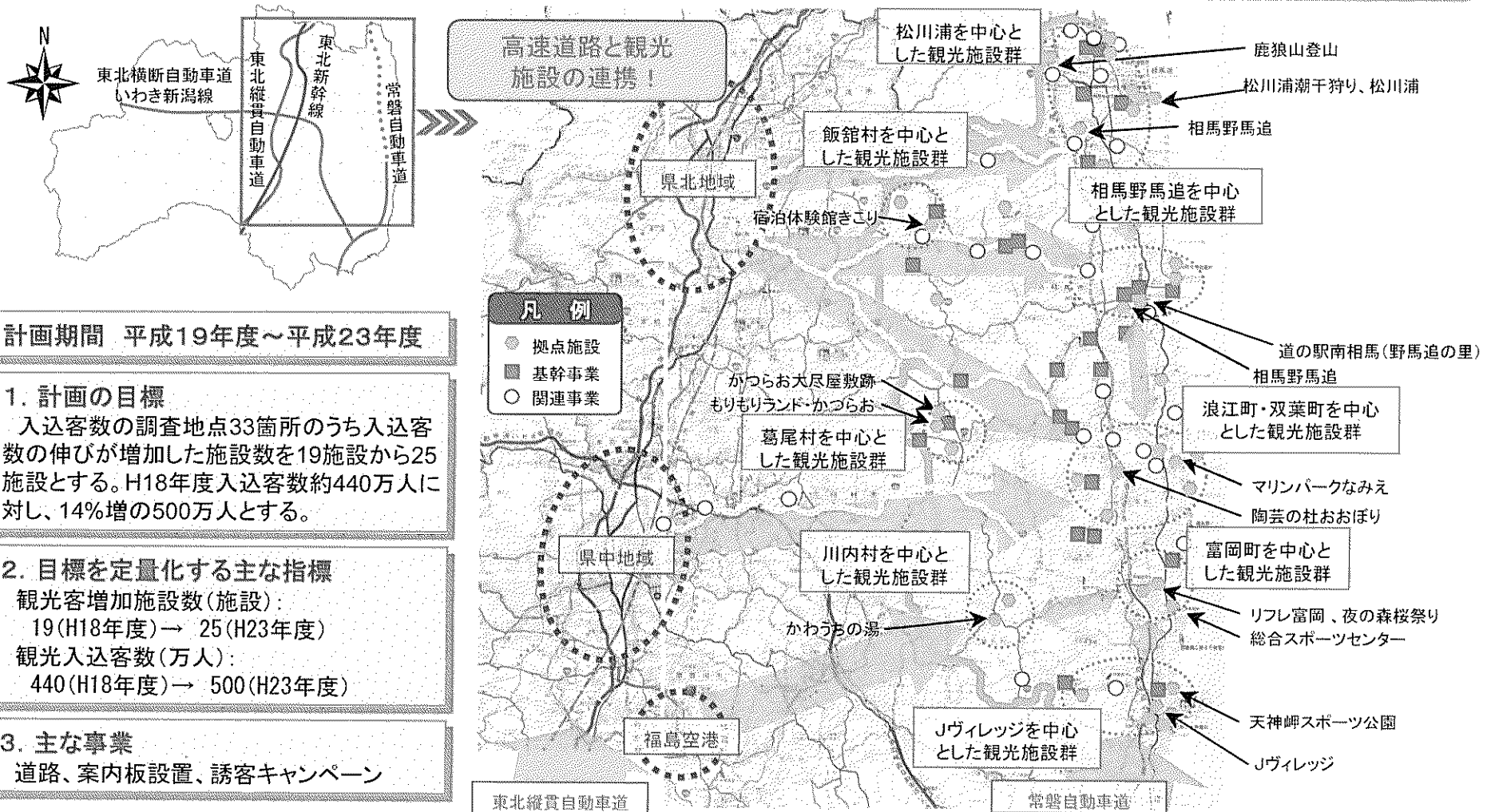
土木部土木企画課	課長	まつもと	ひでお
電話	024-521-7567 (内線)	3507	
FAX	024-521-7948		
企画調整部地域政策課	課長	さとう	ひろみ
電話	024-521-7121 (内線)	2350	
FAX	024-521-7912		

# 相双地域広域活性化計画の概要

福島県

## 計画のポイント

- ・相双地域への常磐自動車道の北伸を契機として、高速道路を活かした広域的な観光の活性化を図る。
- ・そのため、南相馬市にオープンする「野馬追の里」など、相双地域に分散する各観光施設を結ぶ道路整備や案内標識の充実により、新たな観光ルートの設定や各観光施設間の連携強化を図る。
- ・あわせて、「うつくしま浜街道観光推進会議」、「ロマンチック街道」など街道を通じた地域の魅力づくりのための様々な団体の取り組みの連携を強める。



計画期間 平成19年度～平成23年度

### 1. 計画の目標

入込客数の調査地点33箇所のうち入込客数の伸びが増加した施設数を19施設から25施設とする。H18年度入込客数約440万人に対し、14%増の500万人とする。

### 2. 目標を定量化する主な指標

観光客増加施設数(施設):  
19(H18年度)→ 25(H23年度)  
観光入込客数(万人):  
440(H18年度)→ 500(H23年度)

### 3. 主な事業

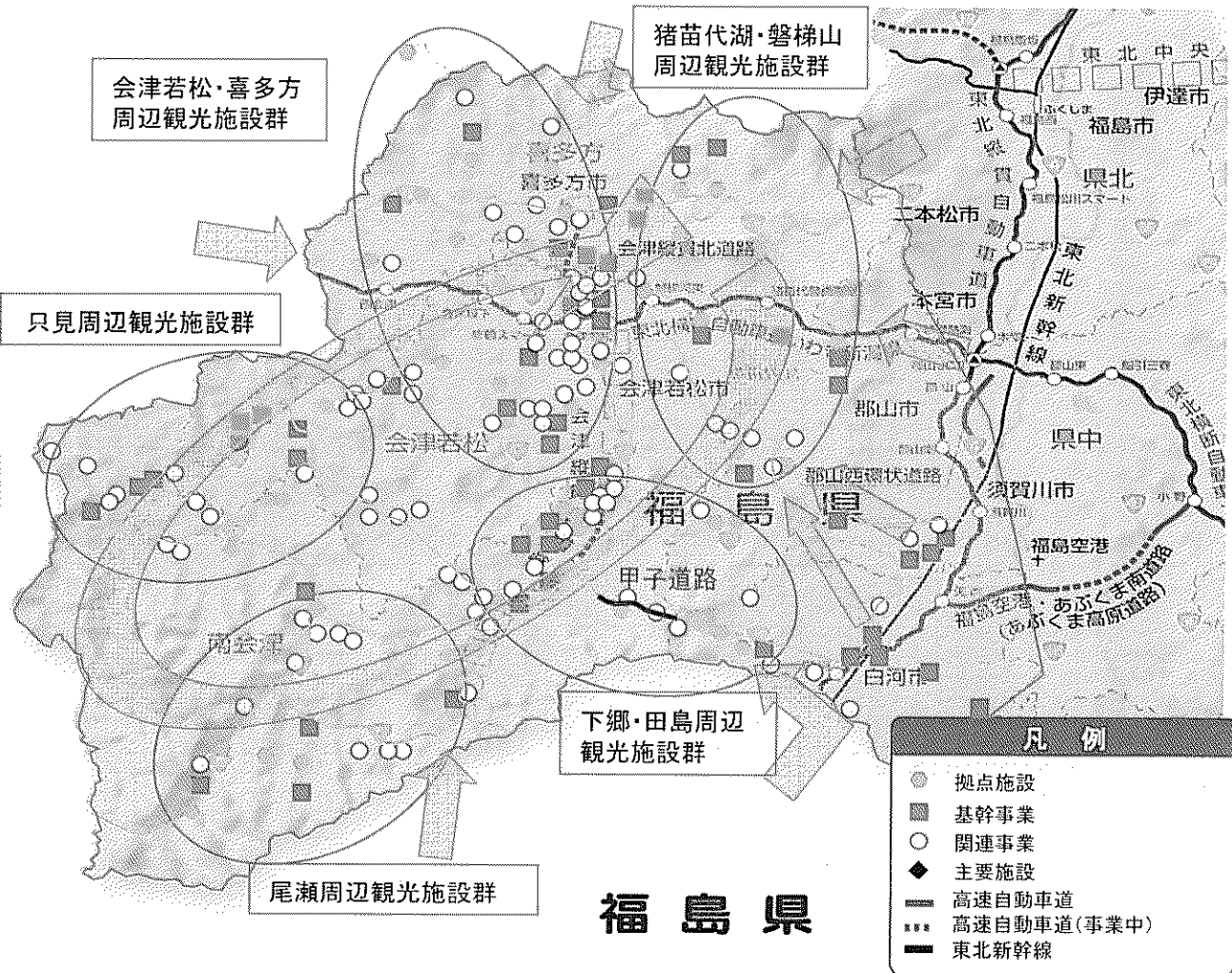
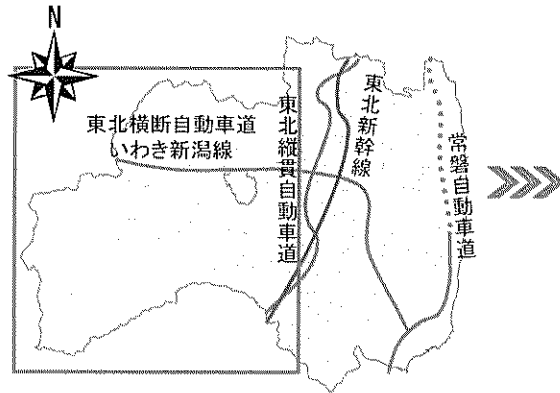
道路、案内板設置、誘客キャンペーン

# 会津・白河地域広域活性化計画の概要

福島県

## 計画のポイント

- ・白河と会津地域を結ぶ甲子道路の開通を契機に、会津地域の広域的な観光の活性化と国際性豊かな広域交流人口の拡大を図る。
- ・そのため、喜多方をはじめ、猪苗代湖、裏磐梯周辺、会津若松、日光国立公園から独立・単独化した尾瀬国立公園等の会津地域に分散する観光施設群の連携を強化する道路等を整備する。



計画期間 平成20年度～平成24年度

### 1. 計画の目標

会津の歴史・文化・自然を活かした広域的な観光活性化。

### 2. 目標を定量化する主な指標

- 調査拠点施設の観光入込客数(万人):  
 1,384(H18年度)→1,484(H24年度)  
 外国人宿泊数(万人):  
 4.4(H18年度)→5.5(H24年度)

### 3. 主な事業

道路、河川、港湾、誘客キャンペーン

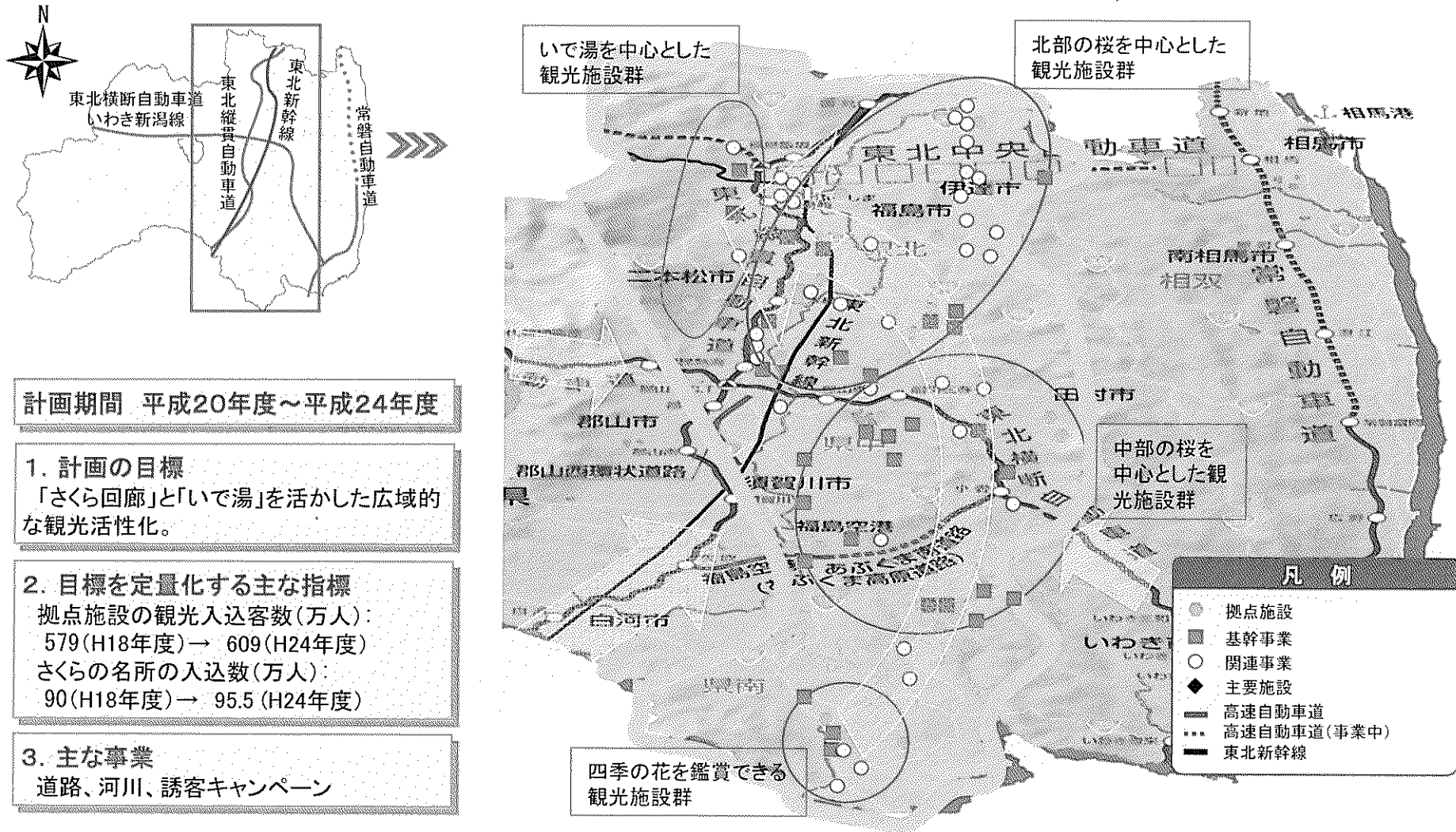
福島県

# あぶくま高原地域広域活性化計画の概要

福島県

## 計画のポイント

- ・ふくしま空港・あぶくま南道路の全線開通を契機に、あぶくま高原地域のさくらを中心とした広域的な観光の活性化を図る。
- ・「さくら回廊」としての魅力アップと温泉群が連なるいで湯街との連携を強化するため、花見山や、三春滝桜、夏井千本桜等のさくらの名所をつなぐ道路等を整備する。



計画期間 平成20年度～平成24年度

### 1. 計画の目標

「さくら回廊」と「いで湯」を活かした広域的な観光活性化。

### 2. 目標を定量化する主な指標

拠点施設の観光入込客数(万人):  
579(H18年度)→ 609(H24年度)  
さくらの名所の入込数(万人):  
90(H18年度)→ 95.5(H24年度)

### 3. 主な事業

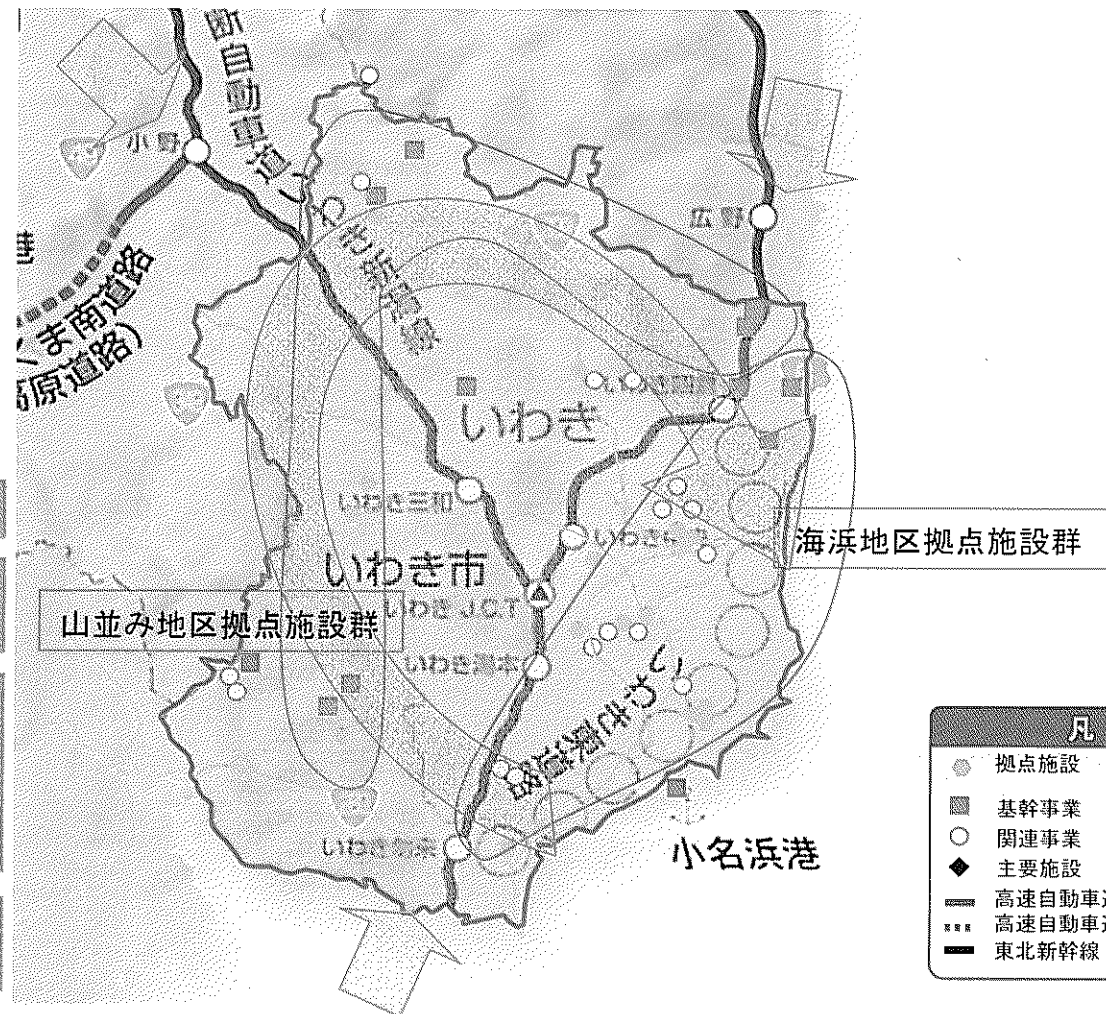
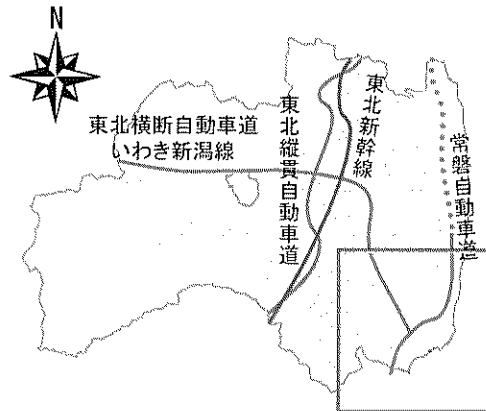
道路、河川、誘客キャンペーン

# いわき地域広域活性化計画の概要

福島県

## 計画のポイント

- ・いわき地域には、緑豊かな阿武隈高地と風光明媚な太平洋を望む海浜に、数多くの自然やレジャー、文化施設が整備されており、これら観光資源へのアクセス性を向上させることにより、観光の活性化を図る。
- ・そのため施設群の連携を図る道路整備等を行う。



計画期間 平成20年度～平成24年度

### 1. 計画の目標

山と海を活かした広域的な観光活性化

### 2. 目標を定量化する主な指標

観光入込客数(万人):

782(H18年度)→ 821(H24年度)

観光交流人口(万人):

1,060(H18年度)→1,113(H24年度)

### 3. 主な事業

道路、河川、誘客キャンペーン

### 凡例

- 拠点施設
- 基幹事業
- 関連事業
- ◆ 主要施設
- 高速自動車道
- 高速自動車道(事業中)
- 東北新幹線